

## Dürr Dental Webinar

世界基準から紐解くインфекションコントロール

### Chapter2 Q&A

1. 前回、バリアテクニックはしないとのことでしたが、マイクロスコープ、特に接眼レンズ、レーザーのハンドピースとアームの部分は何を使っていますか？

→バリアテクニックは行っていません。ドイツやスウェーデンなどヨーロッパの国の診療所を見学しましたが、行っているところはありませんでした。基本的に、洗浄消毒作用のあるワイプで問題ないと判断されていますし、ヨーロッパでは特にビニールやプラスチックは環境の面において問題視されております。ただし、精密機器に関してはそのメーカーの管理方法に従うべきだと存じます。そのメーカーが踏み込んで清拭方法に関して考えて提示している場合に限りませんが、デュール製品を使用するのであれば FD366 または FD350 がよろしいかと思います。ワイプで清拭する際はマイクロの場合、溝などがある場合がございますので注意して清拭を行ってください。

2. 滅菌など、各部の感染管理は担当制か？スタッフ全員でやるのか？

当院では、再生処理室で作業するスタッフは在籍しておりますが、スタッフ全員再生処理を行うことができず、協力しながら行ってくれています。定期的な感染管理のミーティングが必要となります。

3. フローチャートの中で、ハンドピースの処理について DAC を 2 回行なう場合があるようですが、どういふ場合でしょうか？

→説明が不足して申し訳ございません。DAC 後に外科処置用でなければそのまま DAC で終了という意味での DAC という表記となっております。

4. DAC が終わったあとは未包装ですが、ただちに使用しているということでしょうか？

→再生処理後、直ちに使用がどのくらいの時間であるかはわかりかねますが、比較的早期に使用しております。滅菌の保証が確実に必要な処置（基本的には外科処置）においては包装し、管理すべきですが通常処置で包装する必要性はないと考えております。ただしその場合は、保管を確実にする必要があります。

5. 再生処理の中で、ユニット毎にハイゴボックスに入れて浸漬している、とのことでした。これを洗浄してから、更に乾燥してから WD に入れる、と説明していました。この乾燥は不要に思いますが、いかがでしょうか。

→当院で使用後ハイゴボックスに浸漬する理由はたんぱく凝固防止のために行っております。その後、WD にて洗浄消毒を行うのですが、当院で使用している Miele は乾式輸送を推奨してしまし、器具が乾燥状態で WD に入ることによって通常の効果があるとなっております。私も当初乾燥は必要ないと考えてはいましたが、メーカーの指示に従い確実に再生処理を行うために乾燥させています。

6. インプレッションには寒天アルギンは大丈夫ですか？

→問題ございません！

7. 器具の分類の色分けの方法知りたいです。

→粘膜に侵入しない器具で WD かけられるものは 青色 包装を必要としない滅菌までの器具は 黄色 包装し滅菌が必要な器具は 赤色 のテープを貼ってます。通常のハンドピース 類は DAC と決まっていますので特に貼りません。外科用のハンドピース はもちろん赤色です。そうなるとその他はワイプとなります。

8. 次亜塩素酸 HOCL は、使用しないほうがよいですか？

→使用してはいけないわけではないですが、効果を確実に得るのであれば変更していただいたほうがよろしいかと思えます。

9. アメリカでは、ユニットにスピットンないとした聞きました。ご存知ですか？

→聞いたことありますが、おそらくラバーダムを行うため、口をゆすぐという概念がないのだと思います。しかし日本人にはあまり適していないのではと思いますし、ヨーロッパではスピットンがあります。なるべくゆすぐたいと思ってしまうのは私だけでしょうか。。

10. ヨーロッパで、RKI ガイドラインなど感染対策きっちりされているのに、コロナ感染症が多いのですか？キスやハグ習慣やマスクなし習慣が多かったからですか？

→この質問に関しては専門家ではないので明確なお答えはできませんが、いくつか考えられると思います。

①国の文化や習慣の違い ②基礎疾患の違い ③ウイルスの型の違い など様々なことが考えられますが、現在のところわかりません。

11. 先生の医院では、ミーレのインサートはなんですか？ pg8591 ですか？商品名教えてほしいです。ミーレを検討しています。

→Miele PG8591 を使用しております。

12. タービンやコントラも毎回 WD を使っていますか？

→当院ではハンドピース 類に WD は行いません。清拭後、DAC にて対応しております。

13. スピットンを洗う時は、キッチンで使うようなゴム手袋でなくでいいのですか？

→スピットンを洗う際のゴム手袋は何でも問題ないと思います。スピットンを洗浄消毒する前の汚染している状態からの作業を守るためにするので、穴が空いていなくある程度耐久性があれば問題ないと考えます。

14. 先生の医院では、使用されているグローブの製品名を教えてください。

→コロナの影響でグローブが本来使用しているものが手に入らないため、現在手に入るもので代用しています。

基本はニトリルのものを使用するようにしています。その中で再生処理室において汚染物を扱うグローブは

Hu-Friedy の LILAC GLOVES を使用しています。加圧滅菌が可能ですのでおすすめです。